

2017（平成 29）年度 プログラム募集要項

大韓民国：延世大学校韓国語学堂 韓国語研修（短期）

研修の趣旨

本研修は、大韓民国・ソウルでの韓国語研修に参加することを通して、国際的な視野と外国語運用能力を獲得するとともに、比較文化的・多角的な視点からグローバルイシューに取り組み、その解決を図るための能力を養います。

研修概要

【研修内容】

本研修は、韓国の延世大学校における韓国語の語学研修を提供するものです。1959年に創立された延世大学校「韓国語学堂」は、韓国の語学教育専門機関の中で、最も古く、毎学期 1,000 名を越す留学生が韓国語を学んでいます。

【募集対象者】

神戸大学国際人間科学部生、発達科学部生、国際文化学部生、人間発達環境学研究科院生
国際文化学研究科院生（ただし、下線のある学部・研究科は単位付与なし）

【受入機関】

Yonsei University, Korean Language Institute 延世大学校 韓国語学堂

URL: https://www.yskli.com/_en/default.asp（日本語ページ有）

1957 年設立の総合私立大学（学部生数約 26,000 人、大学院生約 11,000 人）

【日程】（24 日間）

2017 年 8 月 28 日（月） ソウル到着（同日日本出発）

2017 年 8 月 29 日（火） レベルテスト

2017 年 8 月 30 日（水） 授業開始～9 月 19 日（火）終了

2017 年 9 月 20 日（水） ソウル出発（同日日本帰国）

【募集人数】

最少・最大催行人数の設定はありません。

但し、延世大学校韓国語学堂での募集状況次第で、人数超過になる場合があります。その際は、6 月下旬までに、GSP オフィスから各応募者に連絡します。

【プログラム】韓国語研修

※ 韓国語授業時間：合計 50 時間

※ 到着後の翌日に韓国語のレベルチェック及びオリエンテーション及びを実施します。

- ※ 韓国語能力別に、少人数制（1クラス13名前後）で行われます。
- ※ 午後には、学校が実施する文化体験（韓国料理、サムルノリ、公演観覧など）プログラムにも参加します。

【滞在先】

大学校外 考試院（コシウォン）1人部屋（トイレ・シャワー共同）：追加代金で考試院（コシウォン）1人部屋（トイレ・シャワー付）を利用できます（【参加費】の項目を参照）。滞在先では原則、平日の朝食が旅行代金に含まれています。

【参加費】： 325,000円

- ※ 上記の日本円での費用は目安です。為替の変動などにより、金額が変わることがあります。
- ※ 以下のものは、参加費に含まれています。
 - ・航空運賃（旅行日程に明示されたエコノミークラス往復航空運賃）
 - ・燃料サーチャージ・現地空港諸税
 - ・入学金、授業料
 - ・旅行日程に明示された宿泊費
 - ・宿泊先と空港間の送迎費（往路のみ）
- ※ **パスポート取得に係る経費**、ビザ申請にかかる経費（日本国籍保持者はビザ不要）、**付帯海学**（約7,090円）、**出発・帰国空港までの交通費**（日本国内と、韓国での復路）、航空券に付随する諸費用（空港施設使用料など）、オプションプログラム料金、1人部屋トイレ・シャワー付追加代金（21,000円）、現地食事代（但し、コシウォンではキムチ・お米・ラーメンを無料提供有）、その他個人的経費（飲食代、通学交通費等）、滞在先デポジットなどは、**個人負担**となります（上記の総額に含まれておりません）。
- ※ 航空券及び経費の取り扱いは日本アジアセンター文化センターが手配します。

【申込・受付期間】

所定の書式（日本語）により、電子ファイル及び紙媒体で、下記締切までに、国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第1キャンパス E 棟 1階）に申し込んでください。

【申込締切】：2017年5月31日（水）

【申込先】：国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第1キャンパス E 棟 1階、gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp）

【オリエンテーション及び日程】

有意義で実りある研修にするために、下記の予定で「GSP 演習（オリエンテーション2）」が行われます。参加者は、すべての回に出席すること（国際人間科学部生の場合、必修科目の一部となります）。

- | | |
|----------|--|
| 6月中旬 | 延世大学校等への提出書と、振込先及び詳細手続きの案内を、
GSP オフィスから各参加者にメール送付 |
| 6月30日（金） | 研修先への書類提出期限 |

7月初旬（金曜1限）	「GSP 演習（オリエンテーション2）」第1回：研修の諸注意（手続きガイド ンス）、目標設定（学びたいこと、挑戦したいこと）
7月中旬（金曜1限）	「GSP 演習（オリエンテーション2）」第2回：現地事情に関する研修、スケ ジュールなどの最終確認
6月～7月	危機管理オリエンテーションの受講（4回開講されるうちの1回を受講）
8月10日までに	海外渡航届の提出

※ 国際人間科学部生は、別途「学びの設計図（海外研修）」と「振り返りシート（研修型）」の提出が必須です（詳しくは、「GSP 演習（オリエンテーション1、2）」で説明します）。

【取消料の取扱】

※ やむを得ず参加取消をすることになった場合、参加取消の連絡を日本アジア文化センター（JACC）に行う日付（神戸大学が連絡を受ける日程ではありません）によっては、以下の取消料が発生します。

取消日	合計
申込日以内	取消料不要
申込日から9日目以降、受入日より31日前まで	取扱手数料のみ
同30日前以降15日前まで	取扱手数料＋上記参加費用の20%
同14日前以降7日前まで	取扱手数料＋上記参加費用の50%
同6日前以降前日まで	取扱手数料＋上記参加費用の75%
受入日当日以降及び無連絡不参加	取扱手数料＋研修費用の全額

【教員の随行】

教員の随行はありません。

緊急連絡体制については、7月中旬の「GSP 演習（オリエンテーション2）」の2回目で、参加者各自にお知らせします。

【留学生危機管理制度（OSSMA）・危機管理オリエンテーション】

大学規定により、留学生危機管理制度（OSSMA）への加入、及び危機管理オリエンテーションへの参加が義務付けられています（参加者の費用負担はありません）。

危機管理オリエンテーションの受講日時が決定次第、参加者に別途連絡します。

【単位】

所属学部・研究科	単位（研修参加時に神戸大学在学中であること）
国際人間科学部	必修科目「GS コース」の一部となります （「GSP 演習（オリエンテーション1）」で詳しく説明します）
発達科学部 国際文化学部 人間発達環境学研究科	外国語実習単位認定の申請が可能です。 それぞれの所属学部・研究科の学生便覧学部規則等の「(海外) 外国語実習 の単位認定に関する内規」を参照してください。 発達科学部（平成28年度版）

	https://www.h.kobe-u.ac.jp/sites/default/files/general_page/handbook_f_2016_all_web.pdf
国際文化科学研究科	単位認定なし

【参加申込にあたっての留意点】

1. 参加申し込みにあたっては、保護者もしくはご家族と十分に話し合った上で申し込んでください。また、神戸大学の授業・試験・行事・部活動のスケジュールなども十分に確認した上で申し込んでください。
2. 参加者決定は、先着順ではありません。
3. 神戸大学の学生として恥ずかしくない行動をとることができる学生の参加を期待します。書類提出の期限、オリエンテーションへの出席、団体行動に対する意識など、規律ある行動をとるように心がけてください。このようなことが遵守されない場合は、参加を取り消すことがあります。
4. 本研修の参加者に決定した学生で、パスポートを未取得の場合、ただちに申請手続きに取り掛かってください。
5. 電子メールアドレスは、申し込み後の様々な連絡に必要となるほか、研修中にも重要な連絡手段となります。大学からの連絡は、学籍番号メールで行います。海外でもアクセス可能で、国内でも頻繁に使用するメールアドレス（Web ブラウザで確認できるメールを推奨）を取得し、学籍番号メールの転送設定を各自で行ってください。
6. 研修期間の重なる、学内の他の海外研修と重複して申し込むことはできません。
7. 8月14日から8月16日の3日間は、神戸大学夏季一斉休業です。書類提出の際は、注意してください。
8. 本プログラムは日本アジア文化センター（JACC）が企画・運営しているものです。

【本プログラムに関する問い合わせ先】

国際人間科学部 GSP オフィス

鶴甲第1キャンパス E 棟 1 階（国際人間科学部教務学生係隣）

E-mail: gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp

Tel: 078-803-7601